



なごみ
日和 vol.25
和水町の活躍している
人を紹介しています

NPO 法人
くまもとスローワーク・
スクール / 放デイすらわ
代表 入江真之さん

☎
090・2850・0559
ホームページ
<https://kumamoto-sws.com>

居場所を失った子ども達を助きたい

2015年から緑小学校十町分校跡地にてフリースクールを運営されている入江さん。和水町に移住される前は福岡県の医療機関にて心理士として勤務。学校などで居場所を失ってしまった子ども、発達障害やうつ病などのハンディキャップを持つ若者を支援したいという思いからNPO法人を設立。地域団体「夢ランド十町」の人から緑小学校十町分校跡地の紹介があり、フリースクールを開校。町内外から児童、生徒を受け入れていらっしゃいます。

現在はフリースクールの運営、就労支援に加えて、2018年からは放課後等デイサービス「放デイすらわ」を開始。放課後などの学校時間外での支援も行われています。

活動の中で地域の人との交流を通じた子ども達への支援を大切にされています。

地元の方にお料理教室を開催してもらい一緒に料理を作ったり、お米を作る農業体験や地元企業での就業体験を行っています。また、バレンタインデーの時期には地域の人にチョコレートを配るイベントもされています。都市部ではできない和水町ならではの特性を活かした活動を地域の人を巻き込んで行われています。

「放課後等デイサービス『放デイすらわ』の認

知度向上に取り組みたい。フリースクールを知っている人は多いが、放課後等デイサービスはあまり知られていない。知らないが故にサービス利用できていない子どもがいるので支援していきたい。また、フリースクールや放課後等デイサービスの枠を超えた支援にも取り組んでいきたい。」とこれからの抱負を語っていただきました。

※放課後等デイサービスとは…

ハンディキャップを抱える子どものための国からの福祉サービス。放課後や長期休暇に社会性やコミュニケーションを学び、自立支援や日常生活の充実のための支援を受けることができる。

協力隊活動記 Vol.44

こんにちは。地域おこし協力隊の野田です。和水町に来て初めての梅雨を経験しています。

東京にいた時はあまり湿気を意識したことはなかったですが、和水町ではエアコンで除湿したり、こまめに換気をしてカビが生えないように気を付けて生活しています。

4月から取り組んでいるお試し住宅の改修は、天井や床の解体が終わり、これから漆喰を塗る作業に入ります。暑くなると作業効率も悪くなり、長時間作業できなくなるので早めに作業を進めていきたいです。

また、今月のなごみ日和の取材をさせていただきました。入江さんの活動で初めて放課後等デイサービスという言葉を知りました。協力隊のミッションとして移住定住に取り組んでいますが、移住を検討される人にとっても放課後等デイサービスを和水町でも受けられることは魅力の一つだと思います。